

# 灯 (あかり)

『汗を流して、未来を拓く』

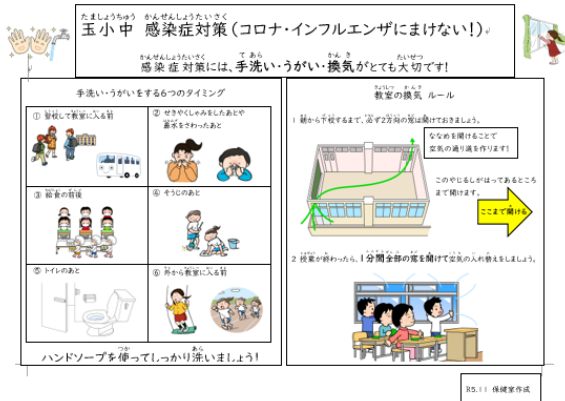
令和5年11月27日(月) 第19号

文責：校長 森下 隆司

## 感染症予防の取り組み ～インフルエンザの流行を食い止めるために～

11月に入り、市内各小中学校ではインフルエンザの急激な蔓延により、学級閉鎖や学年閉鎖、臨時休業の措置を取ったという情報が続いています。他地域ではインフルエンザが長期間流行し、なかなかその猛威を食い止めることができない現状を伝え聞くこともありました。

玉之浦小中学校では、各家庭での御協力のお陰で大きな流行にはつながっていません。引き続き予防対策をしっかりと講じつつ、残り1ヵ月あまりの2学期を乗り切りたいと思います。学校の対策として、天羽養護教諭から感染防止対策の詳細な取り組みが提案され、小中学校全学年で徹底して取り組みを始めました。各家庭には家族に受験生や医療従事者、高齢者施設職員など、新型コロナ同様に細心の配慮を要する方もいらっしゃると思います。各家庭に御迷惑をかけないためにも、児童生徒及び教職員が出来る感染防止対策を徹底していきます。各家庭でも学校の取組を参考にいただき、できることを共に実践していただければ幸いです。どうぞよろしくお願いします。



### 【各家庭でも取り組める感染防止対策】

- こまめな手洗い、うがい
- 部屋の定期的な換気
- 規則正しい生活リズム(早寝・早起き・朝ご飯)
- 十分な睡眠(夜更かしをしない)
- 必要がない時には、人混みを避ける。

## たまんなっ子じまん — 標語・俳句作品の入選 —

国語科担当の山上京子先生の指導により、中学生は1ヵ月に一人当たり2句の俳句作りに取り組んできました。学校での実践の披露の機会として、様々な俳句や標語の募集に出展しています。今回お知らせする2つの出展について、4名の作品が評価をされました。山上京子先生は、今後も引き続き児童生徒の作品をたくさん応募すると張り切っています。子供たちの頑張りが一層評価されるように、玉之浦中学校での取組を続けていきます。

### 「令和5年度世界平和祈念ポスター・標語展」

≪標語部門 中学の部 努力賞≫

「押し付けない 自分一人の 正義感」 埴 優斗

### 「川端康成文学館俳句コンクール」

≪中学生の部 佳作≫

「夏の海 友と遊んだ 砂の城」 小林 紬

≪中学生の部 入選≫

「風鈴が 風を手まねき リンリンと」 花谷 綾音

「日が落ちて 暗闇照らす 盆提灯」 野崎 匠也